

市長の意見交換会<畠野地区（松ヶ崎会場）> 質疑要旨

日時：令和7年12月7日（日）10：30～11：30 会場：松ヶ崎総合センター

参加人数：23名（下記市職員は含まない）

佐渡市：渡辺市長、岩崎総務部長、北見企画部長、河島財政課長、畠野行政SC 金子センター長 ほか4名

1. 市政について

市長より説明	(説明内容)
	<p>○持続可能な島づくりの実現に向けた現状と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今生まれた子どもたちが成人するころまで、今の島の環境・文化・コミュニティ・経済等を維持する。 ・人口は減るが、外国人を増やしたり、働く世代の人口を減らさず維持していく。 そのための対策の一つとして、結婚・出産・子育てに関連した支援を行う。 ・高齢化対策として、元気な高齢者を増やすため、健康寿命を延ばす対策を行っている。 ・佐渡で働く人口を増やすため、ビジネスコンテストや島の推しごとグランプリを開催。若い人に魅力のある職場情報を発信。 ・行財政改革として、官から民へ移行できるものはしていく。 AIやデジタル申請を使用した事務効率の向上、窓口に出向かなくても必要書類を取得できる仕組みづくりに取り組んでいる。

2. 質疑

質問者 (居住地区)	意見の要旨	市長の回答	関係部署
(金井)	おもてなしの市役所、行政改革の市役所について、現時点での評価はどうか。	おもてなしについては、JALと連携し、おもてなし研修を行っている。結果、市民から良くなっているとの声をいただいているが、悪い人もいるため、全体像として評価してもらえるよう引き続き取り組んでいきたい。 行財政改革については、ルーティンワークをフルタイム任用職員に任せること、また、係長にならないと3級から4級へ移行しないこととしたため、年間で2億円程度の人員費削減になっている。	総務課
(金井)	厚生連の金銭支援について、現在どのぐらい支援しているのか、今後、金銭支援あるいは人的支援等を考えているか、支援した金額については、その結果をどのように考えているか。	金額については、だいたい3億円弱。国からくるお金が2億円近くある。今年度はさらに追加で1億円を支援している。	健康医療対策課
(金井)	パソコン（インターネット）の不正利用について、情報収集という点で市民サービスにつながる部分もあるが、不適切と判断した基準を教えてほしい。 最も多くて580時間、日数にすると72日間、最低賃金に換算すると58万円となる。市役所の電源等を使用していたということは窃盗罪にあたらないのか。刑事告訴しないのか、自主返納を求めるとの報道もあったが、実際に戻ってきた額もあったのか。	今まででは職員のインターネット閲覧履歴を把握することが難しかったが、今年度からそれができるようになり、半年間の履歴を確認した結果が今回の処分につながったものである。 職員が職務上調べなければならないこともあるので、一定程度以下は処分しない。 自主返納についてもいくらか戻ってきている。 (インターネットを不適正に使用した時間分の給与は自主返納させた。)	総務課
(金井)	世界遺産効果で一定の効果があったとの記事があるが、税収はどのくらい上がったとみるのか。 一定の効果とは、たとえば10割のうち1割達成すれば一定の効果とみるのか、1億円を投資して1円収益があれば一定の効果というのか。	税収は要件もあるので簡単には言えないが、全体として、人口は減っても税収は減っていない。世界遺産関連だけでなく、サラリーマンやIT、農業も大きな要因の一つ。 世界遺産効果として明確なのは、観光客の増。前年比で2割は伸びている。当然飲食店等の利用もあり、新規店舗も増えている。	税務課 世界遺産課 観光振興課

質問者 (居住地区)	意見の要旨	市長の回答	関係部署
(丸山)	<p>紅葉山公園のトイレについて、今まで和式しかなかつたが、男女1つずつ洋式トイレに改修してもらい、大変ありがたい。</p> <p>公園内にある大きな松が枯れ、地元では対応できず市に相談した結果、対応してもらって大変喜んでいる。</p> <p>紅葉山公園は、秋は紅葉で駐車場がいっぱいになるほど来園者がいるが、春も様々な花が咲き、とてもきれいである。県外の山々もきれいに見えるので、是非来てほしい。</p>	<p>観光部署には花の島をもっと売り込むよう指示している。紅葉に関しては、今多くの外国人が紅葉を見に来ている。春の花も佐渡は他に負けていない。花の島関連で他所へ行った時にも思ったが、春から秋に「花の島佐渡」としてもっともっと勧めて行けると思っている。また、他所と比べてホテル代も安いので、PRしていきたい。</p>	観光振興課
(浜河内)	<p>8月の豪雨災害で山の田んぼに土砂が流入し、市にみてもらったが激甚災害には認定されなかった。自分でやろうと見積をもらったら140万円、市の補助金が20万円が上限なので、持ち出しが120万円になる。以前の災害で家の前の畦畔が壊れたときは激甚災害に指定されたが、今回との違いはなんなのか教えてほしい。</p>	<p>なぜできないのかという理由をきちんと説明せず申し訳ない。</p> <p>災害認定には様々あって、激甚災害指定になるものもあれば、そうでない場合もある、国の補助が入って補助金額が上がっても、それを満たす条件として工事費が伸びる場合もあり、補助額が少額でもそちらのほうが得ということもある。</p> <p>前回の災害については、市に記録は残っているはずなので確認して説明させる。</p> <p>(後日、農林水産振興課より、激甚災害の対象とならなかった理由について、質問者へ説明し了解を得た。)</p>	農林水産振興課
(浜河内)	<p>水道管が古くなってきて破裂の危険性もあるかと思うが、今後どのようにやっていくかという方針があれば教えてほしい。</p> <p>農地維持の関係で、遊休地にセイタカアワダチソウが繁茂しているが、何か打つ手がないか。</p>	<p>水道管だけではなく浄水場もだいぶ古くなってきていいので、それも含め、現場を見つつ計画的に進めていく。</p> <p>セイタカアワダチソウについては、全国的な問題で、草刈りをするしかない。ただ大変な労力が必要となるので、中山間地域等直接支払交付金制度等を利用して、共同作業をするなどして維持管理していくことも考えてもらえるとありがたい。</p>	上下水道課 農林水産振興課 農業政策課
(浜河内)	<p>県で作っている防災マップのデータが重すぎる。必要な時に見られないので、不要なものは削って、軽く見やすくしてもらえないか。</p> <p>LINEのお知らせについて、楽しみにしているが、1日に入ってくる件数が多すぎる。一度入ったものをカテゴリ別に振り分けることはできないか。</p>	<p>防災マップについてはすぐに答えられないので持ち帰らせてもらいたい。</p> <p>(佐渡市HPからダウンロードできる「佐渡市地域防災マップ」もデータ容量が大きいものがあるため、必要なページがあれば、市で抜き出した上でデータ等をお渡しすることは可能である。防災課)</p> <p>カテゴリ別に分けてほしいという意見と、見落としてしまうので分けないでほしいという意見がある。LINEは、みんなが一斉に同じ情報を共有できるところが利点なので、あまり分けすぎるのもどうかという議論もある。考えさせていただきたい。</p> <p>(後日、総務課より、質問者へ回答、未読についてはカテゴリ別にできない旨を説明済)</p>	防災課 総務課デジタル広報室